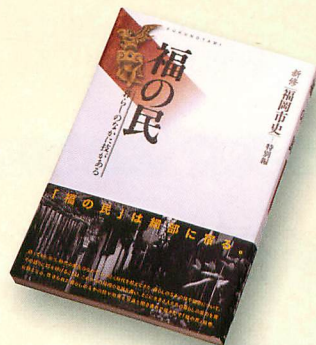


新修 福岡市史

刊行記念

講演会



平成22年10月9日(土) 午後1時30分開演(1時開場)
早良市民センター ホール ◎ 入場無料 ◎ 定員先着500人

西谷 正 氏 (九州歴史資料館長・九州大学名誉教授)

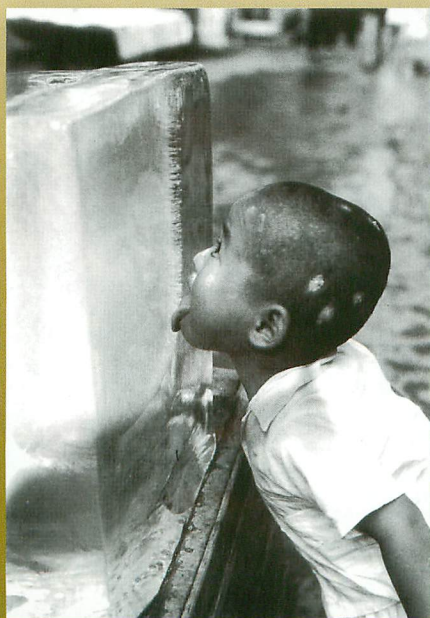
中世博多の対外交流

——韓国・新安沖発見沈没船をめぐって——



◎新安沖沈没船

1975年、韓国で見つかった沈没船。1323年に慶元(寧波)から大量の荷を積んで博多に向かった貿易船とみられ、対外交流史上、画期的発見となった。



井上 一 氏 (写真家・ブルックスタジオ代表)

思い出の街、福岡

——井上孝治が撮った昭和——

◎昭和29年7月 福岡市・新天町商店街
写真家・井上孝治が撮影した、冷気を求めて立てられた大きな氷柱、舌を大きくのばして氷を舐める少年の頭には、いくつもの「しらくも」が。

福岡市史編さん室では、市史編さん事業の活動と成果を広く市民の皆さんに知っていただくため、毎年、講演会を開催しています。

今年、『新修 福岡市史』の刊行開始を記念して、ふたつの時代のトピックをとりあげます。ひとつは、東アジア世界と深くつながりながら繁栄していた中世博多の貿易実態を知らしめた画期的発見、新安沖沈没船。もうひとつは、高度経済成長によって私たちの暮らしのしくみが大きく変わる直前、昭和30年前後の福岡を見事に切り取った井上孝治という写真家の目。

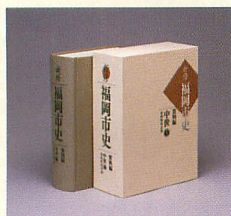
福岡の歴史にいろいろな角度から光をあてていく『新修 福岡市史』にふさわしい講演会です。

会場ご案内：

早良市民センター ホール
 福岡市早良区百道 2-2-1 TEL 092-831-2321
 ◎福岡市営地下鉄「藤崎駅」下車すぐ
 ◎西鉄バス「藤崎」停留所下車すぐ



新修 福岡市史 第1回配本



資料編 中世① 市内所在文書

A5判 上製本 1,350頁 頒価 5,000円
 福岡市内にある資料収蔵機関・寺社・個人が所蔵する中世史料を、一卷にまとめて紹介する初の史料集。『花押・印章集』と『聖福寺古図』を付す。



特別編 福の民 —暮らしのなかに技がある—

A4判 330頁 頒価 1,800円
 暮らしのなかでわたしたちは無意識にいろいろな「技」を使っている。暮らしの技にまつわる話を、福岡のひとびとの写真と聞き書きで描き出す群像絵巻。

販売所：

- ◎福岡市情報プラザ(福岡市役所1階)
福岡市中央区天神1-8-1 TEL 092-733-5333
- ◎福岡市博物館ミュージアムショップ
福岡市早良区百道浜3-1-1 TEL 092-823-2800
- ◎文化芸術情報館アトリエ
(博多リバレイン地下2階)
福岡市博多区下川端町3-1 TEL 092-281-0081

お問い合わせ：

- ◎福岡市博物館 市史編さん室
福岡市早良区百道浜3-1-1
TEL 092-845-5245

福岡市博物館開館20周年記念・NHK福岡放送局開局80周年記念展 対外交流史5

ようさい 栄西と中世博多展

平成22年 9月11日(土) ▶ 10月31日(日)

午前9時30分～午後5時30分まで(入館は午後5時まで) 月曜日休館 月曜日が休日の場合は翌日休館
 観覧料：一般1,300円(1,100円)、高大生900円(700円)、中学生以下無料

()は前売り、20人以上の団体料金およびシルバー・手帳提示者の割引料金。身体障害者手帳、盲用手帳および精神障害者保健福祉手帳提示者とその介護者1人は無料、本展チケットで常設展もご覧いただけます。

前売り券はチケットぴあ(Pコード764-207)、ローソンチケット(Lコード81379)アクロスチケットセンター、福岡市役所地下政府刊行物センターほか主要プレイガイドで発売

主催：福岡市博物館、西日本新聞社、NHK福岡放送局、榮西と中世博多展実行委員会 特別協力：扶桑最初禅窟 安国山聖福禅寺
 協力：船の科学館・海と船の博物館ネットワーク 後援：福岡県、福岡県教育委員会、(財)福岡市文化芸術振興財団、聖福寺榮西会、
 博多山圧さんの会、福岡茶道文化連盟、福岡市菓子協同組合、博多織工業組合

協賛：(株) 財団法人福岡文化財団 栄西像(佛師寺蔵)、写真提供：奈良国立博物館、撮影：山村隆司 運営(福岡市博物館長官監製) 中世博多展観覧券発行者：藤本真由 監：田中洋



茶も禅も
ここからはじまった
YOUSAI見参!

シーサイドももち・福岡タワー南
福岡市博物館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1 ☎092-845-5011 FAX092-645-5019